

キ-3本

① ケースを取り付けてください。

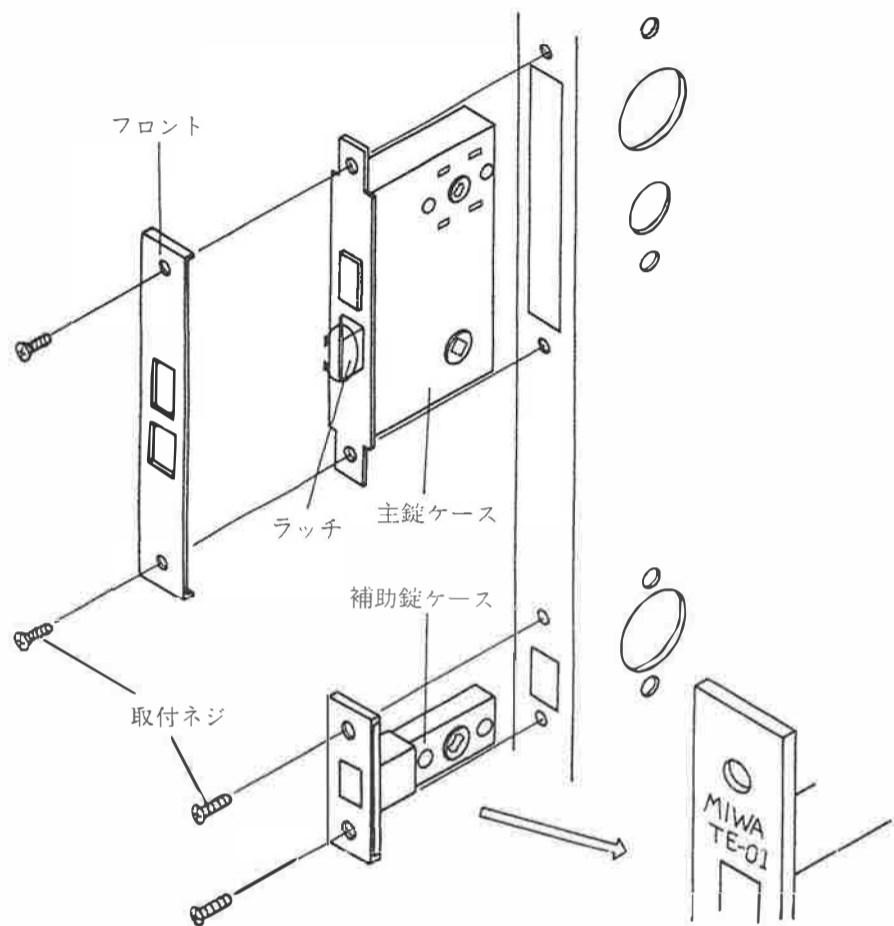
ケースにフロントをはめこみ取付ネジにて取り付けてください。

注、主錠……扉勝手に合わせ、ラッチを半転させ向きを定めてから取り付けてください。

補助錠……フロントの刻印マークを上側にして取り付けてください。

(下図参照)

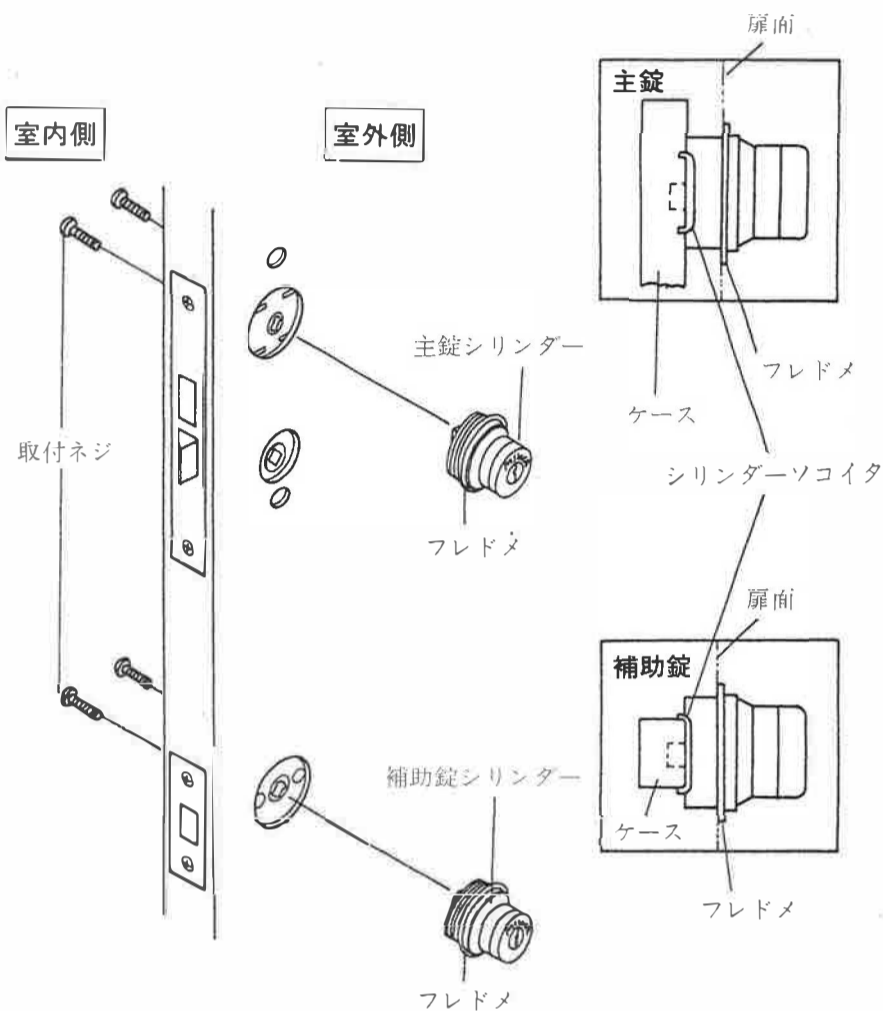
(最初取付ビスは軽く締め付け、エスカチオンを取付後強く締め付けてください。)



② シリンダーを取り付けてください。

主錠シリンダー、補助錠シリンダーとも刻印マークを上にして取付ビスにて取り付けてください。

注、フレドメはあらかじめ扉厚に合わせて調整してから取り付けてください。
(シリンダーをケースに取り付けた時にフレドメと扉面の間が密着する) ようにまわし調整してください。



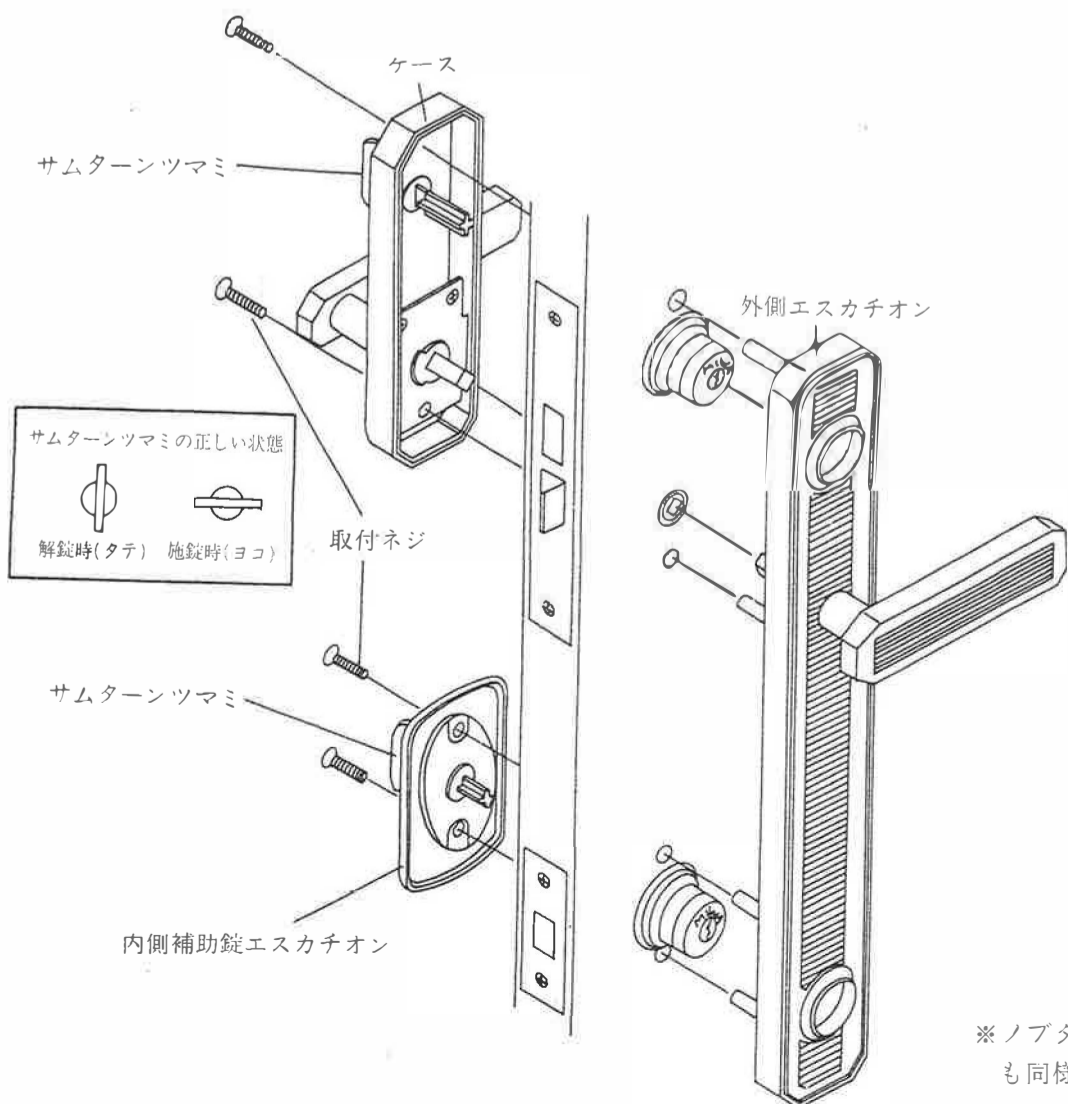
③ エスカチオンを取り付けてください。

主錠……外側エスカチオンと内側エスカチオンをケース穴に合わせ挿入し、取付ネジにて取り付けてください。

補助錠……内側補助錠エスカチオンを取付ネジにて取り付けてください。

注1、最初軽く締め付け、レバーハンドル及びサムターンツマミを数回作動させ動きの良い所で強く締め付けてください。

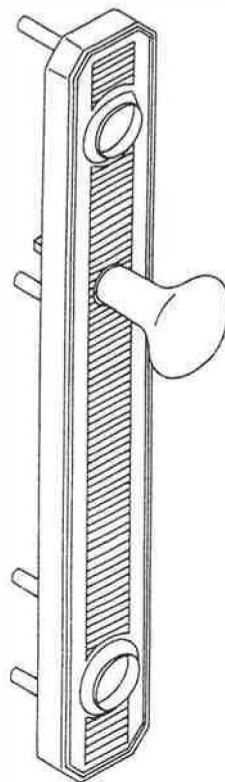
注2、サムターンツマミはデッドが引込んだ状態で垂直になる様に取り付けてください。



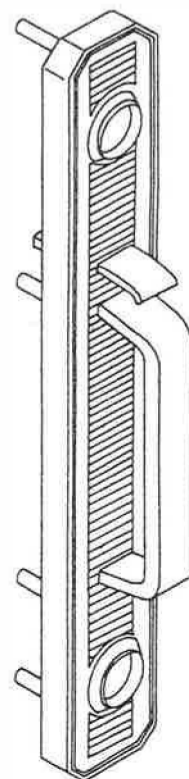
<コンストラクション装置について>

- 本製品は補助錠にコンストラクション装置を採用しています。工事中は補助錠のみ工事専用キーが使用できます。
- 施工後、お施主様専用のキーで作動するとコンストラクション装置が解除し、以後は工事専用キーでは開閉できなくなります。
- 主錠には、コンストラクション装置が組込まれていないため封印シールを貼付してあります。施工後、シールをはがして作動を確認後、お施主様にお引渡しください。

ノブタイプ



サムラッチタイプ



※ノブタイプ、サムラッチタイプも同様に取付けてください。